

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

令和3年4月1日改正
(令和3年4月1日適用)

①第三者評価機関名

特定非営利活動法人 岐阜後見センター

②施設・事業所情報

名称：瑞浪市立桔梗こども園	種別：幼保連携型こども園	
代表者氏名：横地 玲子	定員（利用人数）： 120（99）名	
所在地：岐阜県瑞浪市土岐町1770-2		
TEL：0572-68-2323	ホームページ：http://www.city.mizunami.gifu.jp	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日 令和7年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）：瑞浪市		
職員数	常勤職員： 7 名	非常勤職員 18 名
専門職員	（専門職の名称） 名	
	園長 1 名	保育教諭 13 名
	主任心得 1 名	事務員 1 名
	担任 5 名	用務員 1 名
		子育て支援員 3 名
施設・設備 の概要	（居室数） 保育室 5	（設備等） 職員室 1 遊戯室1 調理室1 相談室 1 子育て支援センター トイレ 固定遊具

③理念・基本方針（※転載）

【保育理念】

- ・ 保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図る
- ・ 子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進する
- ・ 子どもの健やかな成長のため、適当な環境を与え、その心身の発達を助長する

【教育保育方針】・・・豊かな人間性を持った子どもを育成する。

- ・ 「仲間の中で生き生きとした自分らしさを発揮し、支え合いながら自立する子」を育成する。
- ・ 発達を捉え子どもの意欲を引き出す環境構成を工夫する。
- ・ 専門職としての資質向上のための研修の充実を図る。

④施設・事業所の特徴的な取組（※評価機関において記入）

- ・当園では生後57日目から受け入れを開始しており、未満児クラスとして0・1歳児クラスと2歳児クラスを設置している。
- ・年2回、不適切保育に関するセルフチェックを実施し、職員が自身の子どもへの関わりや言動を振り返る機会を設けている
- ・5歳児の子どもたちは、小学校移行後の生活をイメージできるよう、半日入学を通して小学校との交流の機会を設けている。また、園と小学校で「幼小接続期マップ」を作成し、就学に向けて子どもの育ちと学びが途切れずつながっていくよう取り組んでいる。
- ・全園児の保護者を対象に給食試食会を実施しており、味付けや盛り付けの様子がよく分かると保護者から好評を得ている。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和7年6月13日（契約日）～ 令和8年3月16日（評価結果確定日）
受審回数(前回の受審時期)	2回（平成30年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

<恵まれた保育環境を活かした保育実践が行われている>

河川や花壇、小川、「水辺楽校」（園前の土岐川から水を引き込み、地域の人々によって小さな小川が整備され、夏には子どもたちの遊び場となっている）や農道等、多様な自然に囲まれ、四季の移ろいを感じながら過ごせる恵まれた環境が整っている。また、見通しの良い広い園庭やゆとりある保育室、天候に左右されず活用できるテラス等、子どもの主体的な遊びと安全な見守りを両立できる空間も確保されている。これら恵まれた保育環境を活かし、子どもたちの発達に応じた保育を実践している。

<保護者に積極的な情報提供が行われている。>

園には子育て支援センター併設されており、来園者や利用希望者に職員が積極的な声かけをする等して、必要な情報を分かりやすく提供している。また、園庭で遊ぶ子どもの姿や職員の雰囲気を感じられるので、保護者にとって園の特色を理解し、安心して保育所を選択できる一助となっている。

<子どもの心に寄り添った関わりを大切にされた保育が展開されている。>

保育者は子ども一人ひとりを肯定的に受け止め、子どもの心に寄り添う支援を大切にしている。園内研修やカリキュラム研修、週案研修など、子どもについて語り合う機会が日常的に設けられており、研修で得た知識は報告書等を通して職員間で共有している。また、年に2回の不適切保育セルフチェックを実施し、保育者自身が子どもへの言動や関わりを振り返る仕組みを整えている。

◇改善を求められる点

<図書コーナーの充実に期待したい。>

遊戯室前の廊下に設けられた絵本コーナーは、子育て支援センターとも行き来でき、園庭開放で訪れる親子も気軽に絵本に触れられる場となっている。一方、廊下は人の往来が多く、子どもが落ち着いて絵本の世界に浸る環境としては一考の余地がある。園内には広いスペースも多く、より安心して絵本に親しめる魅力的な読書環境を創出できる可能性がある。情操教育の観点からも、図書コーナーの充実について、今後の検討が期待される場所である。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回の福祉サービス第三者評価の受審を通して、園経営や保育内容について見直すよい機会となりました。評価では、良い点や改善すべき点などにつきましてご指摘をいただきました。今後、図書コーナーの充実など改善すべきと指摘された点については、職員と相談しながら魅力的な環境となるように改善し、評価の良かった点についても更なる改善に努めることで、今後、多様化する子育てニーズに対応した保育サービスの提供に努めていきたいと考えています。ありがとうございました。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。